



# メディカルだより

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当メディカルセンターをご利用賜り誠にありがとうございます。

このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内いたします。

今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願ひ申し上げます。

謹白

記

●受託開始日 2026年1月19日(月) ご依頼分より

●新規項目内容一覧

項目コード	検査項目	検体量(mL)	容器	保存(安定性)	検査方法	基準範囲(単位)	所要日数	実施工判断料	備考
2580	IGF-1 (ソマトメジンC) SDスコア	血清 0.5	普	冷蔵 (7日)	ECLIA	検査案内書 23ページ参照 (ng/mL) -2SD ~ +2SD (SD)	2~4	212 ※	年齢および性別を明記してください

※：生化学的検査(Ⅱ)判断料

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	項目名	最終受託日
2584	IGF-1 (ソマトメジンC)	2026年3月30日(月) ご依頼分をもって受託中止

詳細につきましては、渉外担当者までお問い合わせください。



TEL. 201-5550 FAX. 201-1352

## ● IGF-1 (ソマトメジンC) SD スコア

IGF-1 測定値とともに、年齢および性別に応じた SD スコアをご報告いたします。

IGF-1 (Insulin-like Growth Factor 1) はソマトメジンC とも呼ばれ、GH (Growth factor Hormone ; 成長ホルモン) の作用により主に肝臓で産生されるホルモンです。GH の分泌異常を反映するため、GH 分泌不全・分泌過剰疾患の診断やモニタリングに有用であり、「間脳下垂体機能障害と先天性腎性尿崩症および関連疾患の診療ガイドライン」には診断基準のひとつとして記載されています。

IGF-1 は GH に比べ、運動やストレス、睡眠、食事の影響をほとんど受けず、結合タンパクと結びついていることから血中半減期が長く、日内変動が少ないとされています。一方で、年齢や性別によって変動がみられるため、IGF-1 値に加え年齢および性別による基準値をもとに算出した IGF-1 の SD スコアによる評価が行われています。

SD スコアによる評価では加齢に伴う経時的变化を捉え、病態の把握および診断・治療時において、IGF-1 値のより正確な評価が可能となります。

### 検査要項

	新	現
検査項目名	IGF-1 (ソマトメジンC) SD スコア	IGF-1 (ソマトメジンC)
項目コード	2580	2584
検体量	変更はございません	血清 0.5mL
容器	変更はございません	普
保存方法	変更はございません	冷蔵保存してください
所要日数	変更はございません	2~4 日
検査方法	変更はございません	ECLIA
基準範囲 (単位)	IGF-1 (ソマトメジンC) : 変更はございません SD スコア (+) : -2SD ~ +2SD (SD) SD スコア (-) : -2SD ~ +2SD (SD)	検査案内書 23 ページ 参照 (ng/mL)
報告範囲 (単位)	IGF-1 (ソマトメジンC) : 変更はございません SD スコア (+) : 0~999.9 (SD) SD スコア (-) : 0~999.9 (SD)	7 未満、7~99900000 (ng/mL)
桁数	IGF-1 (ソマトメジンC) : 変更はございません SD スコア (+) : 有効 4 桁、整数 3 桁、小数 1 桁 SD スコア (-) : 有効 4 桁、整数 3 桁、小数 1 桁	有効 3 桁、整数 8 桁、小数 0 桁
検査実施料	変更はございません	① 212 点 (「D008」内分泌学的検査「42」)
判断料	変更はございません	144 点 (生化学的検査(II) 判断料)
備考	年齢および性別を明記してください。	年齢を明記してください

① 「インスリン様成長因子結合蛋白 3 型(IgFBP-3)」を「ソマトメジンC」と併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

## ● IGF-1 (ソマトメジンC) SD スコアの報告内容について

SD スコアは SD スコア (+) もしくは (-) のいずれかにご報告いたします。

報告に該当しない場合、「\*\*\*\*\*」となります。

### 参考文献

Isojima T, et al : Endocr J 70 (10) : 1023~1027, 2023. (検査方法参考文献・臨床的意義参考文献)

Isojima T, et al : Endocr J 59 (9) : 771~780, 2012. (臨床的意義参考文献)